

みたけ夢だより

11月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

運動会を終えて

副校長 藤本 尚子

今年は、台風や大雨などによる天災が多く、被災した地域についての報道を見ると、つつがなく日々の活動ができる有難さを痛感します。

運動会は、天気が危ぶまれましたが一日延期して、10月20日（日）に無事行うことができました。どの学年も日頃の練習の成果を発揮して、力いっぱい演技や競技を行うことができました。特に6年生の演技「結～さらなる絆



を目指して～」のときには、見ている人も一体となって真剣な空気に包まれていました。演技については、本校では日頃交流のあるたてわりペア学年などで運動会の直前にお互いに見合いをしています。上の学年は練習の最終段階でよいところを見せようと磨きがかかり、下の学年は、上の学年の技能や迫力に圧倒され、自分もこんなふうになりたいと思う機会となっています。

応援合戦では、赤組も白組もスローガンどおり一致団結して迫力があり、感動したという保護者の方のお言葉をいただきました。今年も様々な場面で最高学年の6年生は全校児童があこがれるような姿を見せることができ、5年生以下の児童にとって、こんな6年生になりたいという目標ができたのではないのでしょうか。残り5か月となりましたが、今後の活動も期待しています。

児童のがんばりだけではなく、小雨の降る中、PTAの方々にはたくさんの準備を手伝っていただきました。片付けにはPTAだけでなく、お子さんがとうに卒業している方も含めておやじの会のメンバーの方々が力仕事などをいつものように買って出てくださいました。また、今年はボランティアの大学生が12名も集まり、決まった仕事だけではなく臨機応変に動いていただくことができました。ここには書ききれませんが、多方面から支えていただいていることにより、教職員は児童の指導に集中し、不測の事態などにも素早く対応することができました。本当にありがとうございました。

11月は5年生のわら細工で、また地域の方や保護者の方のお世話になります。土曜参観や学校を開く週間では、運動会とは違った児童の様子をご覧になれると思います。今後ともみたけ台小学校の児童の成長を見守っていただけたら幸いです。どうぞよろしくお祈りします。